

事業所名:

事業所番号:

**基本情報調査票：地域密着型特定施設入居者生活介護
(有料老人ホーム：老人福祉法に基づく届出事業所)**

(20XX年XX)

【必須入力項目、必須免除項目の見分け方】

「黄」と「ピンク」の網掛け項目は必須入力項目。

ただし、「ピンク」の網掛け項目は新規指定事業所は「0」(半角数字ゼロ)を記入。

※前年度からの変更箇所は赤字で示してあります。

計画年度	2026 年度	記入年月日	
記入者名		所属・職名	

実際の記入日を記入。
記入が何日もかかる場合、記入開始日を記入。
令和8年(和暦)ではなく、2026年(西暦)を記入。

1. 事業所を運営する法人等に関する事項

法人等の名称、主たる事務所の所在地及び電話番号その他の連絡先			
法人等の名称	法人等の種類	01:社会福祉法人(社協以外) 02:社会福祉法人(社協) 03:医療法人 04:社団・財団 05:営利法人 06:NPO法人 07:農協 08:生協 09:その他法人 10:地方公共団体(都道府県) 11:地方公共団体(市町村) 12:地方公共団体(広域連合・一部事務組合等) 99:その他 []	
	(その他の場合、その名称)		
	名称	(ふりがな)	
	法人番号の有無	[] 0. 法人番号の指定を受けていない・1. 法人番号の指定を受けている	
	法人番号		
法人等の主たる事務所の所在地	〒		
法人等の連絡先	電話番号		
	FAX番号		
	ホームページ	[] 0. なし・1. あり	
	(ホームページアドレス)		
法人等の代表者の氏名及び職名	氏名		
	職名		
法人等の設立年月日			

「事業所を運営する法人等」とは、指定を受けている法人等を指す。

○法人の種類

・医療法人は、社団医療法人及び財団医療法人。
・営利法人は、株式会社、有限会社など株主や出資者に還元することを目的とした法人。
・その他は、個人事業主など法人ではない場合に選択。

法人番号の指定を受けている場合には、「法人番号の指定を受けている」を選択し、法人番号を記載すること。
法人番号の指定を受けていない場合には「法人番号の指定を受けていない」を選択すること。

書式:半角数字(例:025-000-0000)

当該法人等の情報が掲載されているホームページのアドレスを「http」から半角で記入。

2013年1月1日の場合、「2013/01/01」(半角数字)と入力。
以下年月日記入欄は同様。

法人等が当該都道府県内で実施する介護サービス				
介護サービスの種類	か所数	事業所等の名称(主な事業所1箇所分を記載)	所在地(主な事業所1箇所分を記載)	
<居宅サービス>				
訪問介護	[] 0. なし・1. あり			
訪問入浴介護	[] 0. なし・1. あり			
訪問看護	[] 0. なし・1. あり			
訪問リハビリテーション	[] 0. なし・1. あり			
居宅療養管理指導	[] 0. なし・1. あり			
通所介護	[] 0. なし・1. あり			
通所リハビリテーション	[] 0. なし・1. あり			
短期入所生活介護	[] 0. なし・1. あり			
短期入所療養介護	[] 0. なし・1. あり			
特定施設入居者生活介護	[] 0. なし・1. あり			
福祉用具貸与	[] 0. なし・1. あり			
特定福祉用具販売	[] 0. なし・1. あり			

当該法人等が新潟県内で、現在記入している介護サービスを含む介護サービスを実施している場合には、介護サービスの種類ごとに「1.あり」を選択するとともに事業所の数(か所数)を記入し、さらに、主な事業所の名称及びその所在地について1つ記入。

※ 1法人1事業所のみの運営の場合、現在記入の事業所情報の記入も可。
運営主体に関連法人*があり、その関連法人が介護サービスを実施している場合には、その関連法人が提供しているサービスも含める。

* 開設者、代表者が同一又は親族である、役員の3割以上が共通である、人事・資金等の関係が強いなど、特別な関係にある法人(関連法人・系列法人)

＜地域密着型サービス＞				
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	[]	0. なし・ 1. あり		
夜間対応型訪問介護	[]	0. なし・ 1. あり		
地域密着型通所介護	[]	0. なし・ 1. あり		
認知症対応型通所介護	[]	0. なし・ 1. あり		
小規模多機能型居宅介護	[]	0. なし・ 1. あり		
認知症対応型共同生活介護	[]	0. なし・ 1. あり		
地域密着型特定施設入居者生活介護	[]	0. なし・ 1. あり		
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	[]	0. なし・ 1. あり		
看護小規模多機能型居宅介護(複合型サービス)	[]	0. なし・ 1. あり		
居宅介護支援	[]	0. なし・ 1. あり		
＜介護予防サービス＞				
介護予防訪問入浴介護	[]	0. なし・ 1. あり		
介護予防訪問看護	[]	0. なし・ 1. あり		
介護予防訪問リハビリテーション	[]	0. なし・ 1. あり		
介護予防居宅療養管理指導	[]	0. なし・ 1. あり		
介護予防通所リハビリテーション	[]	0. なし・ 1. あり		
介護予防短期入所生活介護	[]	0. なし・ 1. あり		
介護予防短期入所療養介護	[]	0. なし・ 1. あり		
介護予防特定施設入居者生活介護	[]	0. なし・ 1. あり		
介護予防福祉用具貸与	[]	0. なし・ 1. あり		
特定介護予防福祉用具販売	[]	0. なし・ 1. あり		
＜地域密着型介護予防サービス＞				
介護予防認知症対応型通所介護	[]	0. なし・ 1. あり		
介護予防小規模多機能型居宅介護	[]	0. なし・ 1. あり		
介護予防認知症対応型共同生活介護	[]	0. なし・ 1. あり		
介護予防支援	[]	0. なし・ 1. あり		
＜介護保険施設＞				
介護老人福祉施設	[]	0. なし・ 1. あり		
介護老人保健施設	[]	0. なし・ 1. あり		
介護医療院	[]	0. なし・ 1. あり		

地域包括支援センターからの委託で、「介護予防支援」を実施している場合は含まれない。

介護予防支援事業所の指定を受けている場合のみ、「あり」を選択。

2. 介護サービスを提供し、又は提供しようとする事業所に関する事項

事業所の名称、所在地及び電話番号その他の連絡先				リストから事業所がある市区町村を選択。
事業所の名称	(ふりがな)			
事業所の所在地				所在地は県名から記入。(正確に記入されない場合、公表画面で地図が正しく表示されないことがある。)
	〒	市区町村コード		
	(都道府県から番地まで (建物名・部屋番号等)			
事業所の連絡先	電話番号			書式: 半角数字 (例: 025-000-0000)
	FAX番号			
	ホームページ	[] 0. なし・ 1. あり		
	(ホームページアドレス)			
介護保険事業所番号				事業所のホームページアドレスがある場合は記入(法人のホームページアドレスでも可)。ホームページアドレスは「http」から半角で記入。
事業所の管理者の氏名及び職名	氏名			
	職名			
事業の開始年月日若しくは開始予定年月日及び指定若しくは許可を受けた年月日 (指定又は許可の更新を受けた場合にはその直近の年月日)				介護保険の指定に関係なく、開設した年月日を記入。
事業の開始(予定)年月日				
指定の年月日				介護保険(県又は市への指定申請)における指定を受けた年月日を記入。
指定の更新年月日(直近)(未来の日付は入らない)				
生活保護法第54条の2に規定する介護機関(生活保護の介護扶助を行う機関)の指定		[] 0. なし・ 1. あり		「変更・修正」ではなく、「更新」を行った年月日を記入。 なお、更新を受けたことのない場合には、当該事業所の指定を受けた年月日を記入。
老人福祉法第29条に規定する有料老人ホームの届出		[] 0. なし・ 1. あり		
有料老人ホームの開設年月日				
社会福祉士及び介護福祉士法第48条の3に規定する登録喀痰吸引等事業者		[] 0. なし・ 1. あり		事業所までの行き方を分かりやすく記入。 (例: ○○線○○駅より○km(徒歩○○分))
事業所までの主な利用交通手段				
ケアブランドデータ連携システム(国保中央会)の利用登録の有無		[] 0. なし・ 1. あり		当該事業所において、国民健康保険中央会が運用する「ケアブランドデータ連携システム」の利用登録をしている場合には、「あり」に記すこと。

3. 事業所において介護サービスに従事する従業員に関する事項

職種別の従業員の数、勤務形態、労働時間、従業員1人当たりの利用者数等

有料老人ホームの職員の人数及びその勤務形態

実人数	常勤		非常勤		合計	常勤換算人数
	専従	兼務	専従	兼務		
施設長	人		人		0 人	人
生活相談員	人		人		0 人	人
看護職員	人		人		0 人	人
介護職員	人		人		0 人	人
機能訓練指導員	人		人		0 人	人
計画作成担当者	人	人	人	人	0 人	人
栄養士	人	人	人	人	0 人	人
調理員	人	人	人	人	0 人	人
事務員	人	人	人	人	0 人	人
その他の従業員	人	人	人	人	0 人	人

1週間のうち、常勤の従業員が勤務すべき時間数

時間

※ 常勤換算人数とは、当該事業所の従業員の勤務延時間数を当該事業所において常勤の従業員が勤務すべき時間数で除することにより、当該事業所の従業員の人数を常勤の従業員の人数に換算した人数をいう。

従業員である介護職員が有している資格

延べ人数	常勤		非常勤	
	専従	兼務	専従	兼務
介護福祉士	人			人
実務者研修	人			人
介護職員初任者研修	人	人	人	人
介護支援専門員	人			人

従業員である機能訓練指導員が有している資格

延べ人数	常勤		非常勤	
	専従	兼務	専従	兼務
理学療法士	人	人	人	人
作業療法士	人	人	人	人
言語聴覚士	人	人	人	人
看護師及び准看護師	人	人	人	人
柔道整復師	人	人	人	人
あん摩マッサージ指圧師	人	人	人	人
はり師	人	人	人	人
きゅう師	人	人	人	人

夜勤(宿直を除く)を行う看護職員及び介護職員の人数

最少時の人数

平均時の人数

人

人

「従業員」とは、雇用契約等により該当事業所の管理者の指揮命令下にある者を指す。

【常勤換算の算出方法】
・1週間に数回の勤務の場合：
非常勤職員の1週間の勤務時間÷事業所が定めている1週間の勤務時間
・1か月に数回の勤務の場合：
非常勤職員の1か月の勤務時間÷(事業所が定めている1週間の勤務時間×4)
小数点第2位以下を切り捨て、小数点第1位までを記入。

調理員について、給食業務を外部委託している場合、委託先の従業員は含めない。

常勤職員について就業規則などで定められた1週間当たりの労働時間を記入。

複数の資格を取得している場合は、重複計上。

複数の資格を取得している場合は、重複計上。

当該事業所の夜勤を行う一般的な人員体制を踏まえ、1日当たりの『最少時の人数』及び『平均時の人数』を記入。
※ 桃色二重線内
『平均時の人数』は、小数点第2位以下を切り捨て、小数点第1位までを記入。

職種別の従業員の数について、複数の職種を兼務している従業員の記入方法

●看護職員と機能訓練指導員を兼務している場合

(例1)常勤職員で「看護職員としての勤務」と「機能訓練指導員としての勤務」がおおむね7:3の場合
(勤務割合は各事業所ごとに実際の勤務比率を勘案する)

実人数	常勤		非常勤		合計	常勤換算人数
	専従	兼務	専従	兼務		
看護職員	人	1 人	人	人	1 人	0.7 人
機能訓練指導員	人	1 人	人	人	1 人	0.3 人

(例2)非常勤職員(常勤換算0.7)で「看護職員としての勤務」と「機能訓練指導員としての勤務」がおおむね7:3の場合

実人数	常勤		非常勤		合計	常勤換算人数
	専従	兼務	専従	兼務		
看護職員	人	人	人	1 人	1 人	0.5 人
機能訓練指導員	人	人	人	1 人	1 人	0.2 人

●訪問介護と介護予防訪問介護を兼務しており、他に兼務がない場合は「専従」に記入
(介護予防サービスは介護サービスと一体として扱う。)

地域密着型特定施設入居者生活介護の提供に当たる従業員の人数及びその勤務形態

実人数	常勤		非常勤		合計	常勤換算 人数
	専従	兼務	専従	兼務		
生活相談員	人		人		0 人	人
看護職員	人		人		0 人	人
介護職員	人		人		0 人	人
機能訓練指導員	人		人		0 人	人
計画作成担当者	人	人	人	人	0 人	人
その他の従業員	人	人	人	人	0 人	人
1週間のうち、常勤の従業員が勤務すべき時間数					時間	
※ 常勤換算人数とは、当該事業所の従業員の勤務延時間数を当該事業所において常勤の従業員が勤務すべき時間数で除することにより、当該事業所の従業員の人数を常勤の従業員の人数に換算した人数をいう。						
従業員である介護職員が有している資格						
延べ人数	常勤		非常勤		合計	常勤換算 人数
	専従	兼務	専従	兼務		
介護福祉士	人		人		人	人
実務者研修	人		人		人	人
介護職員初任者研修	人		人		人	人
介護支援専門員	人		人		人	人
従業員である機能訓練指導員が有している資格						
延べ人数	常勤		非常勤		合計	常勤換算 人数
	専従	兼務	専従	兼務		
理学療法士	人	人	人	人	人	人
作業療法士	人	人	人	人	人	人
言語聴覚士	人	人	人	人	人	人
看護師及び准看護師	人	人	人	人	人	人
柔道整復師	人	人	人	人	人	人
あん摩マッサージ指圧師	人	人	人	人	人	人
はり師	人	人	人	人	人	人
きゅう師	人	人	人	人	人	人
管理者の他の職務との兼務の有無					[]	0. なし・ 1. あり
管理者が有している当該報告に係る介護サービスに係る資格等					[]	0. なし・ 2. あり
(資格等の名称)						
看護職員及び介護職員1人当たりの地域密着型特定施設入居者生活介護の利用者数					人	

【常勤換算の算出方法】
・1週間に数回の勤務の場合:
 非常勤職員の1週間の勤務時間÷事業所が定めている1週間の勤務時間
・1か月に数回の勤務の場合:
 非常勤職員の1か月の勤務時間÷(事業所が定めている1週間の勤務時間×4)
 小数点第2位以下を切り捨て、小数点第1位までを記入。

常勤職員について就業規則などで定められた1週間当たりの労働時間を記入。

複数の資格を取得している場合は、重複計上。

複数の資格を取得している場合は、重複計上。

『他の職務』とは、事業所内の他の職務だけでなく、同一敷地内にある他事業所の職務を兼務している場合も対象。

「あり」を選択した場合は、その資格等の名称を記入。

自動計算で挿入されるため記入不要。

従業員等の当該報告に係る介護サービスの業務に従事した経験年数等

区分	看護職員		介護職員		生活相談員	
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
前年度の採用者数	人	人	人	人	人	人
前年度の退職者数	人	人	人	人	人	人
当該職種として業務に従事した経験年数	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
1年未満の者の人数	人	人	人	人	人	人
1年～3年未満の者の人数	人	人	人	人	人	人
3年～5年未満の者の人数	人	人	人	人	人	人
5年～10年未満の者の人数	人	人	人	人	人	人
10年以上の者の人数	人	人	人	人	人	人
区分	機能訓練指導員		計画作成担当者			
	常勤	非常勤	常勤	非常勤		
前年度の採用者数	人	人	人	人		
前年度の退職者数	人	人	人	人		
当該職種として業務に従事した経験年数	常勤	非常勤	常勤	非常勤		
1年未満の者の人数	人	人	人	人		
1年～3年未満の者の人数	人	人	人	人		
3年～5年未満の者の人数	人	人	人	人		
5年～10年未満の者の人数	人	人	人	人		
10年以上の者の人数	人	人	人	人		
※経験年数は当該職種として他の事業所で勤務した年数を含む。						

従業員等の健康診断の実施状況

[] 0. なし・ 1. あり

従業員等の教育訓練のための制度、研修その他の従業員等の資質向上に向けた取組の実施状況

事業所で実施している従業員等の資質向上に向けた研修等の実施状況

(その内容)

実践的な職業能力の評価・認定制度である介護プロフェッショナルキャリア段位制度の取組

アセッサー(評価者)の人数	人			
段位取得者の人数	レベル2①	レベル2②	レベル3	レベル4
	人	人	人	人
外部評価(介護プロフェッショナルキャリア段位制度)の実施状況			[] 0. なし・ 1. あり	

認知症に関する取組の実施状況

認知症介護指導者養成研修修了者の人数	人
認知症介護実践リーダー研修修了者の人数	人
認知症介護実践者研修修了者の人数	人
それ以外の認知症対応力の向上に関する研修を修了した者の人数(認知症介護基礎研修を除く)	人

令和7年度(2025/04/01～2026/03/31)の状況 ※ 青色二重線内

法人内の異動は含めない。
前年度、新規指定事業所の場合、全従業員ではなく、指定日以降から前年度末までの採用者数を記入。

現事業所での経験年数ではなく、他の事業所も含めて、同一職種に従事した年数を記入。

令和7年度(2025/04/01～2026/03/31)の状況 ※ 青色二重線内

法人内の異動は含めない。
前年度、新規指定事業所の場合、全従業員ではなく、指定日以降から前年度末までの採用者数を記入。

現事業所での経験年数ではなく、他の事業所も含めて、同一職種に従事した年数を記入。

研修等の内容(名称、対象者、カリキュラムもしくは時間等)を記載。

介護プロフェッショナルキャリア段位制度の取組を実施している場合は記載。

「アセッサー(評価者)の人数」
事業所の従業員で、アセッサー養成講習を修了しアセッサーとなっているものの人数を記載すること。

「段位取得者の人数」
アセッサーが内部評価を行い、レベル認定委員会にて認定を受けたものの数をレベル毎(2①、2②、3、4)に記載すること。

前年度1年間に、外部評価審査員における外部評価を受けた場合は「あり」を選択。

「認知症介護指導者養成研修修了者の人数」
事業所の従業員で、認知症介護指導者養成研修を修了したものの人数を記載すること。

「認知症介護実践リーダー研修修了者の人数」
事業所の従業員で、認知症介護実践リーダー研修を修了したものの人数を記載すること。

「認知症介護実践者研修修了者の人数」
事業所の従業員で、認知症介護実践者研修を修了したものの人数を記載すること。

「それ以外の認知症対応力の向上に関する研修修了者の人数」
事業所の従業員で、上記3つ以外の認知症対応力の向上に関する研修を修了したものの人数を記載すること。

4. 介護サービスの内容に関する事項

事業所の運営に関する方針

介護予防および介護度進行予防に関する方針

※介護予防サービスを実施していない場合は「介護予防および介護度進行予防に関する方針」には「-」を入力してください。

介護サービスの内容、入居定員等

介護報酬の加算状況(記入日前月から直近1年間の状況)

入居継続支援加算(Ⅰ)	[]	0. なし・ 1. あり
入居継続支援加算(Ⅱ)	[]	0. なし・ 1. あり
生活機能向上連携加算(Ⅰ)	[]	0. なし・ 1. あり
生活機能向上連携加算(Ⅱ)	[]	0. なし・ 1. あり
個別機能訓練加算(Ⅰ)	[]	0. なし・ 1. あり
個別機能訓練加算(Ⅱ)	[]	0. なし・ 1. あり
ADL維持等加算(Ⅰ)	[]	0. なし・ 1. あり
ADL維持等加算(Ⅱ)	[]	0. なし・ 1. あり
夜間看護体制加算(Ⅰ)	[]	0. なし・ 1. あり
夜間看護体制加算(Ⅱ)	[]	0. なし・ 1. あり
若年性認知症入居者受入加算	[]	0. なし・ 1. あり
協力医療機関連携加算(相談・診療を行う体制を常時確保している協力医療機関と連携している場合)	[]	0. なし・ 1. あり
協力医療機関連携加算(上記以外の医療機関と連携している場合)	[]	0. なし・ 1. あり
口腔衛生管理体制加算	[]	0. なし・ 1. あり
口腔・栄養スクリーニング加算	[]	0. なし・ 1. あり
退院・退所時連携加算	[]	0. なし・ 1. あり
看取り介護加算(Ⅰ)	[]	0. なし・ 1. あり
看取り介護加算(Ⅱ)	[]	0. なし・ 1. あり
退居時情報提供加算	[]	0. なし・ 1. あり
認知症専門ケア加算(Ⅰ)	[]	0. なし・ 1. あり
認知症専門ケア加算(Ⅱ)	[]	0. なし・ 1. あり
科学的介護推進体制加算	[]	0. なし・ 1. あり
高齢者施設等感染対策向上加算(Ⅰ)	[]	0. なし・ 1. あり
高齢者施設等感染対策向上加算(Ⅱ)	[]	0. なし・ 1. あり
生産性向上推進体制加算(Ⅰ)	[]	0. なし・ 1. あり
生産性向上推進体制加算(Ⅱ)	[]	0. なし・ 1. あり
サービス提供体制強化加算(Ⅰ)	[]	0. なし・ 1. あり
サービス提供体制強化加算(Ⅱ)	[]	0. なし・ 1. あり
サービス提供体制強化加算(Ⅲ)	[]	0. なし・ 1. あり
介護職員等処遇改善加算(Ⅰ)イ	[]	0. なし・ 1. あり
介護職員等処遇改善加算(Ⅰ)ロ	[]	0. なし・ 1. あり
介護職員等処遇改善加算(Ⅱ)イ	[]	0. なし・ 1. あり
介護職員等処遇改善加算(Ⅱ)ロ	[]	0. なし・ 1. あり
介護職員等処遇改善加算(Ⅲ)	[]	0. なし・ 1. あり
介護職員等処遇改善加算(Ⅳ)	[]	0. なし・ 1. あり
短期利用地域密着型特定施設入居者生活介護の提供	[]	0. なし・ 1. あり
人員配置が手厚い介護サービスの実施	[]	0. なし・ 1. あり
利用者の個別的な選択による介護サービスの実施状況		別 紙
協力医療機関(入所者の病状の急変時等において相談対応を行う体制を常時確保)	[]	0. なし・ 1. あり
(その名称)		
協力医療機関(診療の求めがあった場合において診療を行う体制を常時確保)	[]	0. なし・ 1. あり
(その名称)		
上記以外の協力医療機関	[]	0. なし・ 1. あり
(その名称)		
新興感染症発生時に対応を行う医療機関との連携	[]	0. なし・ 1. あり
(医療機関の名称)		

介護保険の指定基準において、「運営規程」として定めることになっている「事業目的及び運営の方針」を記入。

事業所の運営に関する方針のうち、特に介護予防や介護度進行予防に関する方針について記載することが望ましいが、両方記載することが困難な場合はどちらかのみでの記載でも構わない。

記入日前月から直近1年間に、指定地域密着型サービス報酬基準に規定する加算を受けた場合には「あり」を選択。
例: 記入日が2026年9月の場合
2025年9月～2026年8月の1年間の状況を記入
※ 赤色二重線内
届出のみの場合は、「なし」を選択。

「あり」を選択した場合は、「(その名称)」を記入。
※以下、「協力歯科医療機関」まで同様。

協力歯科医療機関		[] 0. なし・ 1. あり	
(その名称)			
運営推進会議の開催状況(前年度)			
(開催実績)		(参加者延べ人数)	人
(協議内容等)			
入居後の居室の住み替えに関する事項			
要介護時に介護を行う場所			
入居後に居室を住み替える場合			
一時介護室へ移る場合			
判断基準・手続について			
(その内容)			
追加的費用の有無		[] 0. なし・ 1. あり	
居室利用権の取扱い			
(その内容)			
前払金償却の調整の有無		[] 0. なし・ 1. あり	
従前の居室からの面積の増減の有無		[] 0. なし・ 1. あり	
従前居室との仕様の変更			
便所の変更の有無		[] 0. なし・ 1. あり	
浴室の変更の有無		[] 0. なし・ 1. あり	
洗面所の変更の有無		[] 0. なし・ 1. あり	
台所の変更の有無		[] 0. なし・ 1. あり	
その他の変更の有無		[] 0. なし・ 1. あり	
(その内容)			

令和7年度(2025/04/01～2026/03/31)の状況 ※ 青色二重線内

新規事業所の場合、『開催実績』は「－」、『参加者延べ人数』は「0」を記入。

介護が必要になった際(認知症含む)に介護を行う場所について記入。例えば、一時介護室のようなものがある場合は、その名称と、使用する場合は記入。

例) 医師・看護師の判断や家族との相談による。手続き、追加費用はなし、居室利用権はそのまま存続する。入居一時金の償却の調節はなし。従前の居室と比べて面積は減少する。個室以外のトイレは共用(各、居室内には有)、浴室は共用。

住み替えを行っていない場合には、その旨を記載し、特記事項がある場合は200字以内で記載。また、次の「入居後に居室を住み替える場合」の各欄にはそれぞれ「なし」を記入。

要介護状態になった入居者を一時介護室において処遇することを判断する基準及びその場合における、本人の意思の確認、医師からの意見徴収等の手続きの内容を記入。

要介護状態になった入居者を一時介護室において処遇することにより、従前の居室使用权の取り扱い等の内容を記入。

上記以外に変更が生じる場合には、「あり」を選択するとともに、『(その内容)』を記入。

介護居室へ移る場合		
判断基準・手続について		
(その内容)		
追加的費用の有無	[]	0. なし・ 1. あり
居室利用権の取扱い		
(その内容)		
前払金償却の調整の有無	[]	0. なし・ 1. あり
従前の居室からの面積の増減の有無	[]	0. なし・ 1. あり
従前居室との仕様の変更		
便所の変更の有無	[]	0. なし・ 1. あり
浴室の変更の有無	[]	0. なし・ 1. あり
洗面所の変更の有無	[]	0. なし・ 1. あり
台所の変更の有無	[]	0. なし・ 1. あり
その他の変更の有無	[]	0. なし・ 1. あり
(その内容)		
その他へ移る場合	[]	0. なし・ 1. あり
判断基準・手続について		
(その内容)		
追加的費用の有無	[]	0. なし・ 1. あり
居室利用権の取扱い		
(その内容)		
前払金償却の調整の有無	[]	0. なし・ 1. あり
従前の居室からの面積の増減の有無	[]	0. なし・ 1. あり
従前居室との仕様の変更		
便所の変更の有無	[]	0. なし・ 1. あり
浴室の変更の有無	[]	0. なし・ 1. あり
洗面所の変更の有無	[]	0. なし・ 1. あり
台所の変更の有無	[]	0. なし・ 1. あり
その他の変更の有無	[]	0. なし・ 1. あり
(その内容)		
有料老人ホームの要介護者以外の入居に関する要件		
入居中に要介護から改善した者	[]	0. なし・ 1. あり
入居者(要介護者及び上記の者)の3親等以内の親族	[]	0. なし・ 1. あり
入居者(要介護者)と同居させることが必要と市町村長が認めた者	[]	0. なし・ 1. あり
留意事項		
契約の解除の内容		
体験入居の内容		
入居定員	人	

上記以外に変更が生じる場合には、「あり」を選択するとともに、『(その内容)』を記入。

当該有料老人ホームの入居の要件に関する留意事項を記入。

契約解除についての要件がある場合にはその内容を記入。要件がない場合は、その旨記入。

体験入居を行っている場合は、その内容を記入。

運営規程の内容等との整合性を図る。

有料老人ホームの入居者の状況(記入日前月末現在)

入居者の人数

区分	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
65歳未満	人	人	人	人	人	0人
65歳以上75歳未満	人	人	人	人	人	0人
75歳以上85歳未満	人	人	人	人	人	0人
85歳以上	人	人	人	人	人	0人
	自立	要支援1	要支援2	合計		
65歳未満	人	人	人	0人		
65歳以上75歳未満	人	人	人	0人		
75歳以上85歳未満	人	人	人	0人		
85歳以上	人	人	人	0人		
※該当する利用者がいない場合は0を入力してください。						
退去先	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
自宅等	人	人	人	人	人	0人
介護保険施設	人	人	人	人	人	0人
特別養護老人ホーム以外の社会福祉施設	人	人	人	人	人	0人
医療機関	人	人	人	人	人	0人
死亡者	人	人	人	人	人	0人
その他	人	人	人	人	人	0人
	自立	要支援1	要支援2	合計		
自宅等	人	人	人	0人		
介護保険施設	人	人	人	0人		
特別養護老人ホーム以外の社会福祉施設	人	人	人	0人		
医療機関	人	人	人	0人		
死亡者	人	人	人	0人		
その他	人	人	人	0人		
※該当する利用者がいない場合は0を入力してください。						
入居期間	6か月未満	6か月以上1年未満	1年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上15年未満	15年以上
入居者数	人	人	人	人	人	人

「入居者の人数」、「入居者の平均年齢」、「入居者の男女別人数」、「入居率」については、記入日の前月末現在の状況を記入。

小数点第1位までを記入。

有料老人ホームの入居者数を、有料老人ホームの入居定員で除した数を記入。

令和7年度(2025/04/01~2026/03/31)の状況 ※ 青色二重線内

令和7年度(2025/04/01~2026/03/31)の状況 ※ 青色二重線内

記入日の前月末現在の状況(上記「入居者の人数」の内訳)を記入。

10 / 15 ページ

介護サービスを提供する事業所、設備等の状況

建物の構造

建築基準法第2条第9号の2に規定する耐火建築物

[] 0. なし・ 1. あり

建築基準法第2条第9号の3に規定する準耐火建築物

[] 0. なし・ 1. あり

木造平屋建てであって、火災に係る利用者の安全性の確保のための一定の要件を満たす建物

[] 0. なし・ 1. あり

居室の状況

区分

室数

人数

居室の床面積

一般居室個室

[] 0. なし・ 1. あり

m²

一般居室相部屋

[] 0. なし・ 1. あり

m²

介護居室個室

[] 0. なし・ 1. あり

m²

介護居室相部屋

[] 0. なし・ 1. あり

m²

一時介護室

[] 0. なし・ 1. あり

m²

共同便所の設置数

男子便所

か所

(うち車いす等の対応が可能な数)

か所

女子便所

か所

(うち車いす等の対応が可能な数)

か所

男女共用便所

か所

(うち車いす等の対応が可能な数)

か所

個室の便所の設置数

か所

(個室における便所の設置割合)

%

(うち車いす等の対応が可能な数)

か所

浴室の設備状況

浴室の総数

か所

個浴

大浴槽

特殊浴槽

リフト浴

か所

か所

か所

か所

その他の浴室の設備の状況

食堂の設備状況

入居者等が調理を行う設備状況

[] 0. なし・ 1. あり

その他の共用施設の設備状況

[] 0. なし・ 2. あり

(その内容)

バリアフリーの対応状況

(その内容)

消火設備等の状況

[] 0. なし・ 1. あり

(その内容)

有料老人ホーム全体の内容について記入。

居室の定員を記入。

室数、定員、床面積について記入。床面積については、最も多い居室の面積を記入。

室数、定員、床面積について記入。床面積については、最も多い居室の面積を記入。

介護居室は、有料老人ホームが自ら介護サービスを提供するための専用の居室であり、一般居室で介護サービスが提供されている場合は設置しなくともよいされているため、その場合は「なし」と記入。

一般居室から一時的に入居者を移動して介護を行う一時介護室について、室数、定員、広さについて記入。相部屋については、タイプ別に全て記入。

一時介護室は、一時的な介護サービスを提供するための居室であり、一般居室又は介護居室で一時的な介護サービスを提供することが可能である場合は設置しなくともよいとされているため、その場合は「なし」と記入。

便器の数ではなく、場所としての数を記入。なお、職員専用の便所は含めない。

浴室に関する留意事項等について記入。

食堂の設備状況(広さ、座席数、バリアフリー等)について記入。

共同便所、浴室及び食堂以外の共用施設の設備を有している場合には、「あり」を選択するとともに、『(その内容)』を記入。

消火設備等の設備を有している場合、「あり」を選択するとともに、消火設備の具体的な内容を記入。

緊急通報装置の設置状況		[] 1. なし・ 2. 一部あり・ 3. 各居室内にあり		全ての居室内に設置している場合には、「各居室内にあり」を選択。また、当該設備を一部の居室内に設置している場合には、「一部あり」を選択。
外線電話回線の設置状況		[] 1. なし・ 2. 一部あり・ 3. 各居室内にあり		
テレビ回線の設置状況		[] 1. なし・ 2. 一部あり・ 3. 各居室内にあり		
事業所の敷地に関する事項				
敷地の面積				m ²
事業所を運営する法人が所有		[] 1. なし・ 2. 一部あり・ 3. あり		
抵当権の設定		[] 0. なし・ 1. あり		
貸借(借地)		[] 0. なし・ 1. あり		
契約期間	始		終	
契約の自動更新		[] 0. なし・ 1. あり		
事業所の建物に関する事項				
建物の延床面積				m ²
事業所を運営する法人が所有		[] 1. なし・ 2. 一部あり・ 3. あり		
抵当権の設定		[] 0. なし・ 1. あり		
貸借(借家)		[] 0. なし・ 1. あり		
契約期間	始		終	
契約の自動更新		[] 0. なし・ 1. あり		
利用者等からの苦情に対応する窓口等の状況				
窓口の名称				
電話番号				
対応している時間	平日	時	分	～ 時 分
	土曜	時	分	～ 時 分
	日曜	時	分	～ 時 分
	祝日	時	分	～ 時 分
定休日				
留意事項				
介護サービスの提供により賠償すべき事故が発生したときの対応の仕組み				
損害賠償保険の加入状況		[] 0. なし・ 1. あり		
介護サービスの提供内容に関する特色等				
(その内容)				
利用者等の意見を把握する体制、第三者による評価の実施状況等				
利用者アンケート調査、意見箱等利用者の意見等を把握する取組の状況 (記入日前1年間の状況)		[] 0. なし・ 1. あり		記入日前1年間における実施状況 ※ 紫色二重線内
当該結果の開示状況		[] 0. なし・ 1. あり		
第三者による評価の実施状況等(記入日前4年間の状況)		[] 0. なし・ 1. あり		「あり」を選択した場合は、『実施した直近の年月日』、『実施した評価機関の名称』を記入し、『当該結果の開示状況』を選択。
実施した直近の年月日 (評価結果確定日)				
実施した評価機関の名称				
当該結果の開示状況		[] 0. なし・ 1. あり		第三者評価の結果が掲載されているホームページのアドレスを「http」から半角で記入。
(その開示内容を確認できる【ホームページアドレス】を記入)				
※第三者による評価とは、提供する福祉サービスの質を事業者及び利用者以外の公正・中立な第三者機関が専門的かつ客観的な立場から行った評価をいう。(事業所内で行う内部監査や行政による指導監査は含まれない。)				

全ての居室内に設置している場合には、「各居室内にあり」を選択。また、当該設備を一部の居室内に設置している場合には、「一部あり」を選択。

当該事業所又は当該事業所を運営する法人に設置している利用者からの苦情に対応する窓口の名称及び電話番号を1カ所記入。
電話番号は半角数字で記入。
例：025-000-0000

定期的な休業日(曜日等)があれば記入。

随時対応、24時間対応など上段の曜日単位での記入ができない場合には、留意事項の欄にその内容を記入。

当該事業所の特色等について、その内容を400文字以内で記入。
例：特殊技能のある職員とその人数(専門看護師、認定看護師、外国語対応可能、手話対応可能)、ターミナルケア実施、障害者及び難病患者へのサービス提供実施 等
なお、虚偽又は誇大広告は禁止。

記入日前1年間における実施状況
※ 紫色二重線内

「あり」を選択した場合は、『実施した直近の年月日』、『実施した評価機関の名称』を記入し、『当該結果の開示状況』を選択。

第三者評価の結果が掲載されているホームページのアドレスを「http」から半角で記入。

5. 介護サービスを利用するに当たっての利用料等に関する事項

年齢により前払金の料金が異なる場合		[] 0. なし・ 1. あり	
利用料の支払い方式	[] 1. 前払金方式 2. 月払い方式 3. 選択方式		
前払金に関する費用			
①居室に要する前払金 (一般居室や介護居室、共用部分の利用のための家賃相当額に充当されるもの)		[] 0. なし・ 1. あり	
前払金の名称			
前払金の額			
人の入居の場合		最低の額	最高の額
		円	円
留意事項			
人の入居の場合		最低の額	最高の額
		円	円
留意事項			
人の入居の場合		最低の額	最高の額
		円	円
留意事項			
前払金の償却に関する事項			
償却開始	入居をした月	[] 0. なし・ 1. あり	
	上記以外 (その内容)		
初期償却率(%)	%		
償却年月数			
留意事項			
解約時返還金の算定方法			
保全措置の実施状況	[] 0. なし・ 1. あり		
	(その内容)		
②その他に要する前払金		[] 0. なし・ 1. あり	
(その内容及び利用料)			
前払金の名称			
解約時返還金の算定方法			
保全措置の実施状況		[] 0. なし・ 1. あり	
	(その内容)		
留意事項			

利用者が入居時に支払う前払金(介護等にかかるものを除く)の額を記入。
なお、前払金がない場合には「なし」を選択し、金額は不要。

入居に関する契約の解約時における前払金の返還額に関する算定方法を記入。

万一の際に、入居者への返還金支払いを担保する措置の内容について記入。
例)入居者基金制度(入居者1人当たり〇〇円が支払われる)等

入居及び利用者の個別的な選択による介護サービス利用以外に要する前払金がある場合には「あり」を選択するとともに、その内容、利用料及び以下の事項を記入。

介護保険給付以外のサービスに要する費用									
月払い方式の場合の利用料の額									
管理費		[] 0. なし・ 1. あり		(その費用の額)		円			
留意事項									
食費		[] 0. なし・ 1. あり		(その費用の額)		円			
留意事項									
光熱水費		[] 0. なし・ 1. あり		(その費用の額)		円			
留意事項									
利用者の個別的な選択による介護サービス利用料									
人員配置が手厚い場合の介護サービス						[] 0. なし・ 1. あり			
(その内容及び利用料)									
(サービス提供に係る費用が、介護保険給付(利用者負担分を含む)の費用では賄えない額の合理的な積算根拠)						[] 0. なし・ 1. あり			
個別的な選択による介護サービス						[] 0. なし・ 1. あり			
(その内容及び利用料)									
家賃相当額						[] 0. なし・ 1. あり			
(その費用の額)		最低の額		最高の額		最多価格帯			
		円		円		円		室	
留意事項									
その他に必要な月額利用料						[] 0. なし・ 1. あり			
(その内容及び利用料)									
その他、前払金及び利用料以外に必要な利用料						[] 0. なし・ 1. あり			
(その内容及び利用料)									

前払金方式と月払い方式を利用者の選択として併用している場合には、いずれか事例の多い方法について記入。

月額利用料のうち、共用部分以外の利用者個人の使用に属する光熱水費を、毎月定額で徴収している場合、それらに相当する1ヶ月当たりの金額を記入。

使用量に応じて個別に実費を徴収する場合は、「その他、前払金及び利用料以外に必要な利用料」の欄に記入。

その他の月額料金について、徴収の根拠など、補足する説明事項があれば適宜記入。

別紙 地域密着型特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム：老人福祉法に基づく届出事業所）

介護保険給付費のみを対価として実施するサービス

人員配置を基準より多くして手厚い介護サービスを実施するための費用として、介護保険の負担（1割、2割又は3割）とは別に利用者から一時金や月額利用料を徴収している事業所は、その一時金等と介護保険給付費を合わせたものを対価として実施するサービス

利用者の個別的な選択による介護サービスを実施するための費用として別途利用料を徴収している事業所は、その利用料を対価として実施するサービス

区分	地域密着型特定施設入居者生活介護費で、実施するサービス	各種前払金、月額の利用料等で、実施するサービス	別途利用料を徴収した上で、実施するサービス	備考
介護サービス				
食事介助	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	それぞれのサービスについて、サービスの実施の有無、実施している場合の費用負担について選択。実施している場合の費用負担に関しては、「地域密着型特定施設入居者生活介護費で、実施するサービス」、「地域密着型特定施設入居者生活介護費、各種一時金、月額の利用料等で実施するサービス」、「別途利用料を徴収した上で、実施するサービス」、の単独選択のほか、これらの複数選択も可。 また、備考欄には、記入例にならって特記事項を記入。 記入例： ・実費にて料金徴収 ・週2回まで介護保険給付や月額利用料で、3回以上は別途徴収 など
排泄介助・おむつ交換	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	
おむつ代	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	
入浴（一般浴）介助・清拭	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	
特浴介助	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	
身辺介助（移動・着替え等）	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	
機能訓練	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	
通院介助（協力医療機関）	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	
通院介助（協力医療機関以外）	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	
生活サービス				
居室清掃	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	
リネン交換	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	
日常の洗濯	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	
居室配膳・下膳	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	
入居者の嗜好に応じた特別な食事	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	
おやつ	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	
理美容師による理美容サービス	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	
買い物代行（通常の利用区域）	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	
買い物代行（上記以外の区域）	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	
役所手続き代行	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	
金銭・貯金管理	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	
健康管理サービス				
定期健康診断	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	
健康相談	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	
生活指導・栄養指導	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	
服薬支援	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	
生活リズムの記録（排便・睡眠等）	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	
入退院時・入院中のサービス				
入退院時の同行（協力医療機関）	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	
入退院時の同行（協力医療機関以外）	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	
入院中の洗濯物交換・買い物	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	
入院中の見舞い・訪問	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	[] 0. なし・ 1. あり	

記入例

●入浴は週2回目まで介護保険給付のみを対価としてサービスを実施するが、週3回以上は原則対応しない場合

入浴（一般浴）介助・清拭	[1] 0. なし・ 1. あり	[0] 0. なし・ 1. あり	[0] 0. なし・ 1. あり	
--------------	--------------------	--------------------	--------------------	--

●入浴は週3回目まで介護保険給付及び月額4回以上は別途利用料を徴収する場合

入浴（一般浴）介助・清拭	[0] 0. なし・ 1. あり	[1] 0. なし・ 1. あり	[1] 0. なし・ 1. あり	週3回まで介護保険給付費と月額利用料で、4回以上は別途徴収
--------------	--------------------	--------------------	--------------------	-------------------------------

●おむつ代は実費徴収する場合

おむつ代	[0] 0. なし・ 1. あり	[0] 0. なし・ 1. あり	[1] 0. なし・ 1. あり	
------	--------------------	--------------------	--------------------	--